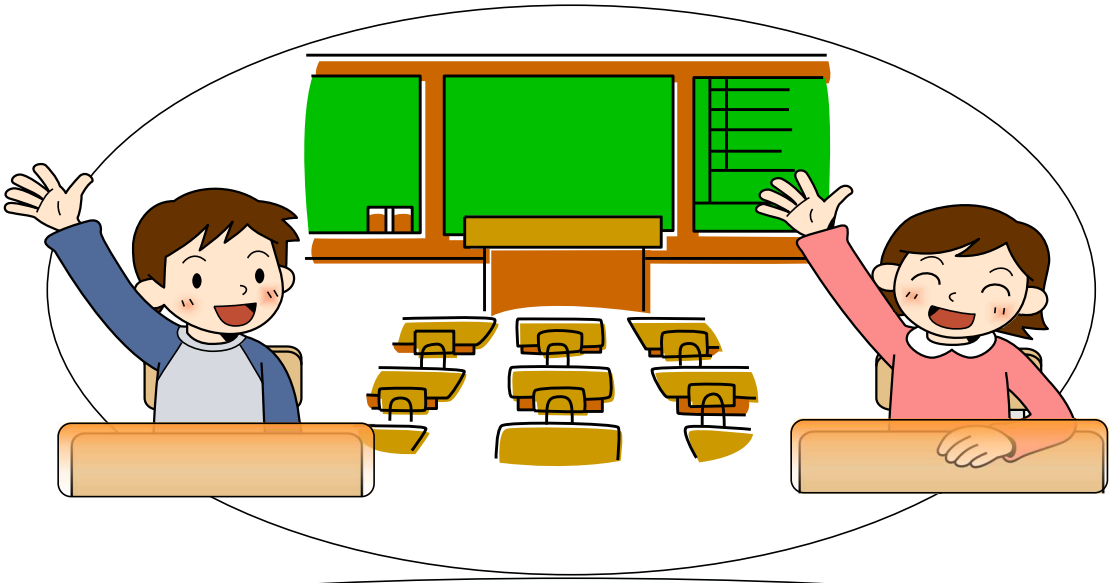
令和９年度

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧
（高等学校・特別支援学校）

あなたの熱意と力が必要です。



公募校への出願を希望する先生は、所属校の校長まで申し出てください。

教職員課のウェブページにも掲載しています
https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/184365.html

令和８年１１月

山口県教育委員会

公募型人事異動制度の概要

１　目　的

（１） 校長が、学校運営方針や教育目標を明らかにし、必要とする人材を公募することにより、学校教育目標の達成や活性化を図るとともに自主的・自律的な学校運営に資する。

（２） 積極的に挑戦しようとする教職員の意欲を生かし、その能力の一層の発揮を促すことにより、個々の資質能力の向上を図るとともに、中核となる人材の育成に資する。

（３）従来の人事異動に加えて実施することにより、一層の人事異動の活性化を図る。

２　本制度の流れ

①県教委が公募校を募集

↓

②公募を希望する学校の校長が申請
（「学校が求める教職員」等を提出）

↓

③県教委が公募校を公表

↓

④公募校への異動を希望する教職員が出願

↓

⑤公募校の校長は出願のあった教職員を選考
（面接・論作文等による選考）

↓

⑥公募校の校長は出願のあった教職員について
県教委に意見具申

↓

⑦県教委は意見具申を踏まえた人事異動を実施

（注１）
公募校として申請可能な学校は、市町立学校、県立学校、山口県立大学附属周防大島高等学校（以下、「県大附属高校」という。）とする。

（注２）
市町立学校と県立学校の間で公募に係る手続きを行う際は、市町立学校を所管する市町教委を経由する。

スケジュール

１　「公募校申請書（別紙様式１－１及び１－２）」の提出締切（公募を希望する校長→（市町教委）→県教委）　**１０月１日（木）**

２　公募校発表　**１１月４日（水）**

３　出願書類の提出（出願する教職員→所属校の校長）「出願申請書（別紙様式２）」「論作文」
（下記「４　出願書類の提出締切」の数日前まで）

４　出願書類の提出締切（所属校の校長→（市町教委）→公募校の校長）「出願申請書（別紙様式２）」「論作文」「異動についての調査票の写し（※）」「副申書（別紙様式３）」
（※）県立学校においては、希望地区記入欄以降の記載部分をマスキング（黒塗り）　１２月４日（金）

５　「出願状況報告書（別紙様式４）」により報告（公募校の校長→（市町教委）→県教委）
「意見具申書（別紙様式５）」により具申（公募校の校長→（市町教委）→県教委）
「選考結果通知書(別紙様式６)」により連絡（公募校の校長→(市町教委)→所属校の校長）

※電子メールによる送付とする。

出願状況報告書：１２月４日（金）以降、速やかに
意見具申書：１月１５日（金）まで
選考結果通知書：１月１５日（金）まで

令和９年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度の手続

公募校の決定・発表

公募希望校 申請

○　公募を希望する校長は、申請書を県教委に提出（※１）
［締切　１０月　１日］

申請書の内容　申請理由、学校の特色、学校が求める教職員、公募人数等、論作文題
公募教科・人数等　公募校において適正に定める

※１　市町立学校は、市町教委を経由して教職員課人事企画班へ提出
県立学校及び下関商業高等学校・県大附属高校は、直接、教職員課人事企画班へ提出

県教委 審査 決定 公表

○　県教委は、審査会を開催し、当該年度の公募校を決定
○　県教委は、公募校の募集要項を作成し全校に通知及びＨＰ等で周知

出　願

教職員 出願

○　出願の相談があった場合、所属校の校長は公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に受入状況等を事前照会
○　出願する教職員は、「異動についての調査票」の提出に併せて、「出願申請書」、「論作文」を所属校の校長に提出
○　所属校の校長は、「出願申請書」、「論作文」、「異動についての調査票の写し」、「副申書」を公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に提出　［締切　１２月　４日］

出願要件　◇　年度末の時点で現任校に３年以上継続勤務する教職員（※２）
※２　教諭・養護教諭として異動する事務局職員等を含む
◇　出願する校種・教科に必要な教育職員免許状を有すること
（校種等を越えた出願可。特別支援学校への出願は、特別支援学校教諭免許状を有すること）
◇　１人１校に限る

○　公募校の校長は出願状況を提出締切日以降、速やかに県教委に報告（「出願状況報告書」）（※３）
※３　市町立学校は、市町教委を経由して義務教育課地域支援・人事班へ提出
県立学校及び下関商業高等学校・県大附属高校は、直接、教職員課人事班へ提出

選　考

公募校の校長 書類選考 面接 最終選考具申

○　公募校の校長は、提出された書類を資料として書類選考し、結果を所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）を通して出願教職員に連絡（書類選考により選考された者には面接する日時を連絡）
○　面接は、公募校の校長が実施
○　選考は、出願教職員の意欲、能力、適性、実績を判断し、公正に実施
○　公募校の校長は、「意見具申書」により県教委（市町立学校にあっては所管する市町教委を経由）に具申
［提出期間　１月１５日まで］（※３）
○　公募校の校長は、意見具申提出後、選考結果通知書により所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に選考結果を連絡
○　所属校の校長は出願教職員に最終選考結果を連絡

具申内容　配置候補者の有無及び希望順位

異　動

県教委・市町教委 異動

○　県教委及び市町教委は、公募校の校長の具申を十分考慮して定期人事異動を行う。
○　最終的な結果の通知は、異動（配置）をもって代える。

令和９年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧（高等学校・特別支援学校）

No.	学校名	公募分野	人数
1	岩国高等学校	学習・その他（探究活動）	若干名
2	下松高等学校	学力、地域、特色のいずれか	若干名
3	防府高等学校	学習、総合、その他（教育DXの推進）のいずれか	若干名
4	山口高等学校	学習・その他（探究活動）	若干名
5	宇部高等学校	学習・その他（探究活動）	若干名
6	小野田工業高等学校（全日制）	学習、部活のいずれか	若干名
7	美祢青嶺高等学校	学力、その他（探究的な活動）のいずれか	若干名
8	下関西高等学校	学力、その他（探究活動）のいずれか	若干名
9	下関南高等学校	学習、総合、特色のいずれか	若干名
10	下関双葉高等学校	学級、学習、相談、特支、地域のいずれか	若干名
11	萩高等学校	学習、総合、部活のいずれか	若干名
12	山口県立大学附属 周防大島高等学校	特色	若干名
13	岩国総合支援学校	特支、地域、相談のいずれか	４名
14	田布施総合支援学校	特支、相談、地域、その他（自立活動、ICT 機器の活用）のいずれか	若干名
15	周南総合支援学校	特支、地域のいずれか	若干名
16	徳山総合支援学校	特支・地域	３名
17	防府総合支援学校	特支	若干名
18	山口南総合支援学校	特支、地域、ＣＳ、生徒、相談のいずれか	４名
19	下関南総合支援学校	特支、その他（情報関係）のいずれか	若干名
20	豊浦総合支援学校	特支	若干名

○　公募分野略号

学習：学習指導、学力：学力向上、生徒：生徒指導、特支：特別支援教育、
特色：特色ある教育、小中：小中連携、一貫：小中一貫教育、学級：学級経営、
相談：教育相談、道徳：道徳教育、特活：特別活動、ＣＳ：コミュニティ・スクール、
総合：総合的な探究の時間、へき地：へき地教育、地域：地域連携、部活：部活動

※　詳細は「別紙様式１－２」を御確認ください。
　なお、不明な点があれば、所属校の校長を通じて、公募校の校長にお問い合わせください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立岩国高等学校	大田　真一郎	岩国市川西４－６－１
児童 or 生徒数	学級数	電話番号	
６４８人	１８学級	０８２７－４３－１１４１	
学校ホームページ			
https://www.iwakuni-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導・その他（探究活動）	若干名 国語、数学、地理歴史・公民、理科、 外国語（英語）、情報

（詳細）
中学校教員免許状を取得している者で、(1)(2)のいずれかの教員

(1) 生徒主体で質の高い探究学習を他者と連携して推進することができる教員
本校は令和７年度から理数科に替わり文理探究科がスタートし、これまで実施してきた理系の探究学習に加え、文系の探究学習を積極的に展開している。探究学習では、生徒が自ら価値ある課題を設定し、他の生徒や学校外の人々と協働しながら粘り強く課題解決に取り組む過程で、変化の激しい社会で役立つ力を育むことができる。これら探究学習の教育的意義を理解し、生徒に伴走しながら適切な指導を施して意欲を増進させ、学校外の専門家や地域人材と連携して探究学習の質を高めさせることができる教員を必要としている。併せて、本校は、令和６年度から３年間「高等学校 DX 加速化推進事業」に採択されて、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICT を活用した文理横断的・探究的な学びの強化に取り組んでいる。そのため ICT の活用について主体的に取り組み、生徒の探究学習を推進しようとする意欲ある教員を求めたい。

(2) 中高一貫教育のメリットを活かし、高いレベルで生徒の学力向上について組織的に取り組むことができる教員
令和８年度岩国高校附属中学校が開校した。中高一貫教育６年間のメリットを最大限に活用し、難関大学への進学など、生徒が希望する進路実現に向けて意欲的に取り組み、成果につなげる指導力を有した教員を求めたい。そこで、中学校担当教科において生徒の学力向上を図りながら、中学校教員や他教科の教員とも連携し、教科横断的な学習等にも積極的に取り組むことができる教員を求めたい。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績等を踏まえてあなたの「強み」を示し、それを本校の教育実践にどのようにいかしていきたいか、具体的に述べなさい。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立下松高等学校	林　勝章	下松市若宮町 １２番１号
生徒数	学級数	電話番号	
４７５人	１４学級	０８３３－４１－０１５７	
学校ホームページ			
https://www.kudamatsu-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学力向上、地域連携、 特色ある教育のいずれか	外国語(英語)：１名程度 教科指定なし：若 干 名

（詳細）

本校は、文武両道の校風のもと、生徒一人ひとりの希望進路の実現に向け、学力向上に資する教育活動や個に応じたきめ細かな学習支援を推進するとともに、生徒の主体性や協調性を育む学校行事や部活動も活発に行っています。

特に、地元関係者の御協力をいただきながら、地域と連携した多様な教育活動を展開し、人間性や郷土への誇りと愛着を育む取組を進めています。

さらに、令和１１年度には華陵高等学校との再編統合による新高校の開校が予定されており、「普通教育を主とする学科」と「外国語教育を主とする学科」を併置する特色を生かした、新たな学校づくりを推進していくことが求められています。

このような中、本校では次のいずれかに該当する意欲と情熱にあふれる教員を求めています。

・　生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、希望進路の実現に向けて、学力向上をめざした授業改善や学習指導に積極的に取り組む教員

・　学校外の専門家や地域人材と連携しながら、生徒の主体性や豊かな人間性の育成に力を発揮できる教員

・　新高校の開校に向けて、他の教職員と協働しながら、特色ある教育活動や学校づくりについて積極的に提案し、実践できる教員

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績等をもとに、本校で取り組みたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立防府高等学校	大下　康一郎	防府市岡村町２－１

生徒数	学級数	電話番号
８１８人	２１学級	０８３５－２２－０１３６

学校ホームページ
https://www.hofu-h.ysn21.jp/

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導、総合的な探究の時間、その他（教育ＤＸの推進）のいずれか	若干名、教科指定なし

（詳細）
本校普通科では、進学指導に重点を置く学校として、幅広い教科・科目の選択が可能な教育課程を編成するとともに、進路意識の醸成のために総合的な探究の時間の充実などキャリア教育にも力を入れており、生徒一人ひとりの進路実現に向けた様々な取組を行っています。
また、令和６～８年度は、文部科学省から高等学校ＤＸ加速化事業（ＤＸハイスクール）に採択され、ＩＣＴを活用した文理横断的な探究の学び等の強化にも積極的に取り組んでいます。
これらの取組の更なる充実を図るため、本校のスクール・ミッションやスクー・ポリシーを理解し、教職員と協働して教科指導や部活動指導等に意欲的に取り組むとともに、次のいずれかの項目に該当する教員を求めています。

- 教科に対する高い専門性を有し、生徒一人ひとりの進路実現に向けて進学指導に力を発揮することができる教員
- 総合的な探究の時間の意義を深く理解し、組織的・系統的な実施の中核となることができる教員
- ＩＣＴ活用指導力が高く、積極的に１人１台タブレット端末を用いた効果的な教育活動に取り組むことができる教員

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまでに取り組んだ特色のある教育活動を踏まえ、本校で取り組んでみたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	山口県立山口高等学校	梅田　憲和	山口市糸米 １丁目９番１号
生徒数	学級数	電話番号	
８８６人	２４学級	０８３－９２２－８５１１	
学校ホームページ			
https://www.yamaguchi-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導・その他（探究活動）	若干名 （国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語(英語)）

（詳細）

・　本校の掲げる校訓や教育目標のもと、他の教職員と協働しながら、高い教科指導力を発揮し、意欲と情熱をもって学習指導を行う教員
・　探究活動の充実に向け、積極的にリーダーシップを発揮する教員
・　本校の特色づくりや魅力づくりに、自身の「強み」や「よさ」を生かして貢献する教員

＜校　　訓＞　「至誠剛健（しせいごうけん）」
※　この上ない誠実さ（真心）と心身の強さと健やかさをもって、何事にも積極的に取り組み、将来に向かって、力強く生き抜く力を身に付ける。

＜教育目標＞　○ 道義心の高揚（徳育）
○ 実力の養成（知育）
○ 健康の増進（体育）

○　令和７年度に、「文理探究科」がスタートしています。
・　「普通科」「理数科」に加えて、「文科」を設置し、文系分野や文理融合領域の探究活動も一層充実させていきます。「理数科」と「文科」の総称が「文理探究科」です。
・　「文理探究科」においては、「探究的な学習」「発展的な学習」「先進的な学習」を軸に学び、大学での高度な学習につながる高い学力を育成します。

○　令和８年度に、ネクストハイスクール構想に係る「理数系人材育成支援」の改革先導拠点校に採択されました。
・　教育活動の一層の充実、施設・設備の整備を進め、生徒の「新たな知を生み出す力」や「理数・デジタルの素養」を醸成し、未来を創造する人材の育成に取り組んでいきます。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績等を挙げながら、あなた自身の「強み」や「よさ」等を本校での教育実践にどのように生かしていきたいかについて、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立宇部高等学校	縄田　功	宇部市寺の前町３－１
生徒数	学級数	電話番号	
６８０人	１８学級	０８３６－３１－１０５５	
学校ホームページ			
https://www.ube-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導・その他（探究活動）	若干名 国語、地理歴史・公民、数学、 理科、外国語（英語）

（詳細）

・　文武両道の校風に沿って、本校の学校教育目標を達成するために、他の教職員と連携・協働しながら、情熱と意欲をもって教育活動に取り組む教員
・　大学進学を中心とした生徒の希望進路の実現に向けて、高い教科指導力を発揮し、熱心に学習指導を行う教員
・　文理探究科における、課題研究などの探究活動や国際交流活動の一層の充実に向けて、リーダーシップをとって積極的に取り組む教員

＜スクール・ミッション＞

大学や企業等と連携・協働した課題解決型学習や、海外との交流・海外研修等による学びの充実等、先進的な教育の実践を通して、自信と誇りをもって、他者と協働しながら、グローバルな視点で持続可能な社会の実現に貢献でき、地域・日本・世界をリードする人材を育成します。

＜学校教育目標＞

文武両道の学びの中で「知・徳・体」を磨き、自信と誇りをもって社会に貢献できる人材の育成を図る。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまでの教員としての経験や実績等をもとに、あなたの「強み」を示し、それを本校での教育実践にどのように生かしていきたいか、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立小野田工業高等学校 （全日制）	中堀　聡	山陽小野田市中央２丁目 ６番１号
生徒数	学級数	電話番号	
２４６人	９学級	０８３６－８３－２１５３	
学校ホームページ			
http://www.onoda-t.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導、部活動のいずれか	若干名（教科指定なし）

（詳細）

本校の「教育目標」及び「スクール・ミッション」の達成に向け、情熱をもって本校の教育活動に取り組みたいという意欲を有するとともに、次のいずれかの志をもつ教員を求めています。

・　生徒の希望進路の実現に向け、他の教職員と協働しながら、生徒のやる気を引き出すとともに、基礎学力の向上をめざし、意欲と情熱をもって学習活動を行う教員

・　生徒の豊かな人間性や社会性を育み、生徒の成長を促すために、意欲と情熱をもって適切な部活動運営に取り組む教員

＜教育目標＞
１　広い教養と専門的な知識技術を身につけ、望ましい勤労観・職業観を養う。
２　感謝の気持ちをもち、地域社会に貢献する心と態度を養う。
３　自ら思考し、判断し、主体的に責任ある行動のとれる能力、態度を養う。
４　強い使命感と倫理観をもち、創造性豊かで挑戦し続ける産業人の育成を図る。

＜スクール・ミッション＞
工業技術の進展への的確な対応をめざした実践的・体験的な教育活動や、地元企業等と連携・協働したものづくり、資格取得等に関する教育活動などを通して、高度な専門性や主体的に判断して行動できる力をもち、地域・社会を支え、産業の持続的な発展を担う人材を育成する。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教職経験をもとに、「学校が求める教職員」を踏まえて、本校で取り組んでみたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立美祢青嶺高等学校	宮村　和幸	美祢市大嶺町東分299-1
児童 or 生徒数	学級数	電話番号	
１５５人	１２学級	０８３７－５２－０７３５	
学校ホームページ			
https://www.mineseiryo-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学力向上、その他（探究的な活動）のいずれか	**若干名　教科指定なし**

（詳細）

○　県立高校再編整備計画の後期実施計画案において、本校には令和１０年度に「未来デザイン科（仮称）」及び「未来エンジニア科（仮称）」が新設され、地域と連携した課題解決型学習等の探究的な活動に重点を置く取組が進められる予定であり、次のような人材を求めている。

１　高いレベルで生徒の学力向上を図ることができる教員

大学等への進学に向けた地元の本校に対する期待は大きいものがあるが、いわゆる進学校での指導経験が豊富な教員が少ない状況である。

そこで、大学等への進学を視野に入れた教科指導等に対する積極性や意欲を併せ持ち、優れた指導力で生徒の学力の向上を図ることができる教員を求めたい。

・　地域と連携した課題解決型学習等の探究的な活動を積極的に推進できる教員

現在本校では、「総合的な探究の時間」や工業科における代替科目である「課題研究」において探究的な活動に取り組んでいるが、今後はこれまで以上に地域と連携した取組を推進する必要があり、そのような活動を新たに企画・立案するとともに、積極的に推進する教員を求めたい。

○　論作文題（Ａ４判○枚程度）

これまで取り組んだ教育活動とその成果、及び本校で取り組んでみたいことについて、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立下関西高等学校	内田　正弘	下関市後田町４丁目 １０番１号
生徒数	学級数	電話番号	
６６６人	１８学級	０８３－２２２－０８９２	
学校ホームページ			
https://shimonishi.ed.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学力向上、その他（探究活動）のいずれか	若干名　教科指定なし

（詳細）

本校のスクール・ミッションの実現をめざすとともに、中高一貫教育のコンセプトやスーパーサイエンスハイスクール事業について理解し、自ら率先してこれらの取組に参画しようとする次のような教員を求めたい。

- **中高一貫教育の利点を生かし、高いレベルでの生徒の学力向上を図ることができる教員**

  中高一貫での６年間の教育活動を踏まえ、学習指導や進路指導に対して、積極的、意欲的に取り組み、高いレベルで生徒の学力向上を図ることができる教員を求めたい。

- **探究活動を意欲的に推進することができる教員**

  スーパーサイエンスハイスクールの指定を受けた本校では、「文理探究科」を中心とする探究活動を一層充実させるとともに、探究活動を普通科にも拡大させていくこととしている。そのため、探究活動を意欲的に推進することができる教員を求めたい。

出願要件：　令和９年４月１日時点で中学校及び高等学校の教育職員免許状を有していること。

＜参考＞本校のスクール・ミッション

校是「天下第一関」のもと、生徒の自主性を大切にしながら、中高の学びを効果的につないだ教育を推進するとともに、教科等横断的な学び（ＳＴＥＡＭ教育）や地域・社会等と連携・協働した課題解決型学習、海外との交流による学びの充実等、先進的な教育の実践を通して、知・徳・体の調和がとれ、グローバルな視点に立って社会に貢献できる人材を育成します。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまで取り組んだ教育活動とその成果、及び本校で取り組んでみたいことについて、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立下関南高等学校	山本　弦	下関市後田町 １丁目８番１号
児童 or 生徒数	学級数	電話番号	
４１５人	１２学級	０８３－２２２－４０３９	
学校ホームページ			
https://sites.google.com/minami-h.ysn21.jp/official			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導、総合的な探究の時間、特色ある教育のいずれか	若干名（教科指定なし）

（詳細）

本校の校訓（「日々に磨かん智と徳と」）及びスクール・ミッションのもと、情熱と意欲をもって教育活動に取り組む教員で、次の各項目のいずれかに該当するもの

・　大学への進学を中心とした生徒の進路希望の実現をめざして、高い教科指導力を発揮できる教員

・　探究的な学習の意義を踏まえ、「総合的な探究の時間」を中心とした探究活動の推進に積極的に関与する意欲と実行力を有する教員

・　学校行事、地域連携、部活動等を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育む取組を進めることができる教員

○　論作文題（Ａ４判○枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績を踏まえ、あなたの個性や実力を本校での教育にどのように生かしていきたいかを、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立下関双葉高等学校	安部　豊	下関市後田町４丁目 ２５－１
生徒数	学級数	電話番号	
１５４人	８学級	０８３－２２８－５０５０	
学校ホームページ			
https://www.futaba.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学級経営、学習指導、教育相談、 特別支援教育、地域連携のいずれか	若干名 教科指定なし

＜スクール・ミッション＞
　生徒の多様なニーズに対応した柔軟で選択幅の広い教育や、計画的・効果的なキャリア教育等を通して、確かな学力や、お互いを認め合い協働して物事に取り組む態度、社会に貢献しようとする意欲を育み、自立して社会を生きていくことができる人材を育成します。

＜スクール・スローガン＞　

□本校が求める教職員像
　平成 31 年４月に山口県内初の多部制定時制高校として開校し、来年度９年目を迎える本校において、誇りのもてる学校づくりを共に進める意欲をもち、次のいずれかの志をもつ教員を求めています。

・受容と傾聴に基づいた発達支持的・課題予防的生徒指導に取り組みたい教員
・生徒の自己肯定感や自己有用感の醸成、自己指導能力の形成を支援できる教員
・開校 10 年目に向けて、教職員と調和し、提案型の改革とチャレンジができる教員

□誇りのもてる学校づくり
　生徒にとって「この学校で学べてよかった」保護者にとって「この学校に通わせてよかった」地域にとって「この学校があってよかった」職員にとって「この学校で働けてよかった」と思える学校づくりをめざしています。「安心・安全で人権が尊重された学校」をベースに、生徒が主役の学校づくりを推進するとともに、働きがいがありワークライフ・バランスのとれた環境整備に力を入れています。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

　これまでの教職経験をもとに、「本校が求める教職員像」を踏まえて、本校で取り組んでみたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高等学校	県立萩高等学校（本校）	山本　泰之	萩市堀内１３２番地
児童 or 生徒数	学級数	電話番号	
３５８人	１４学級	０８３８－２２－００７６	
学校ホームページ			
https://www.hagi-h.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
学習指導、総合的な探究の時間（探究活動）、部活動のいずれか	若干名、教科指定なし

（詳細）

・ 学力向上や、難関大学をはじめ、国公立大学等への進学に向け、組織的・協働的に教科指導・進路指導に取り組むことができる教員
・ 地域の教育資源を生かした探究活動を推進することができる教員
・ 部活動の充実に向け、意欲と情熱をもって取り組むことができる教員

本校は、今年度で創立１５６年目を迎え、普通科と文理探究科を設置している学校であり、校訓「至誠」のもと、スクールミッションである「高い志をもち、他者と協働しながら新たな価値を創造し、地域や社会に貢献するリーダーたる人材の育成」をめざしている。

こうした中、生徒の大半は大学進学を希望していることから、学力の向上に努めるとともに、難関大学をはじめとする、生徒の希望進路の実現に向けて力を発揮していただける教員を求めたい。

また、本校が力を入れている、地域の教育資源を活用した探究活動を一層推進していただける教員を求めたい。

さらには、教育目標の実現に資するよう、部活動運営方針を踏まえ、部活動の活性化に尽力していただける教員を求めたい。

○　論作文題（Ａ４判○枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績等を挙げながら、あなたのもつ「よさ」や「持ち味」等を、上記の「学校が求める教職員」の内容を踏まえて、本校での教育実践にどのように生かそうと考えているか、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
高校	山口県立大学附属 周防大島高等学校	竹村和之	大島郡周防大島町 西安下庄４８９番地
生徒数	学級数	電話番号	
（入学定員） 1 学年 90 人	９学級	0820－77－1048	
学校ホームページ			
https://suo-oshima-hsypu.jp/			

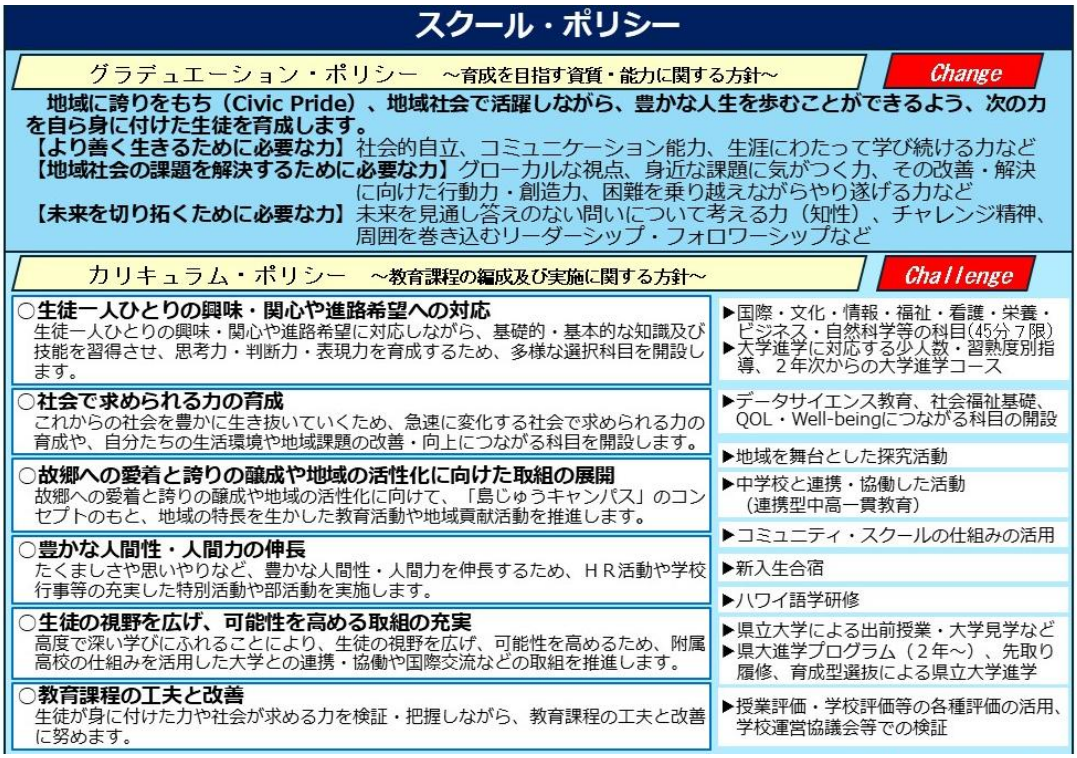
○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特色ある教育	若干名　教科指定なし

（詳細）

附属周防大島高校は、地域貢献型大学である山口県立大学が、人口減少・流出等の本県が抱える課題に向き合い、将来の山口県を支える人材を育てるために、以下のカリキュラム・ポリシーに示す特色ある教育活動を展開する新しい高校です。

このため、スクール・ミッションに共感し、ポリシーに示す先進的な教育活動の実現に向けて取り組む意欲ある教員を求めています。※スクール・ミッションの詳細は、本校ＨＰをご参照ください。



○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

本校のスクール・ミッション、ポリシーを踏まえて、あなたのこれまでの教職経験をもとに、本校で取り組みたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	岩国総合支援学校	杉原　大輔	岩国市錦見３-７-11

児童・生徒数	学級数	電話番号
１４１人	小学部１２学級 中学部　９学級 高等部　９学級	０８２７－４３－４３３１

学校ホームページ
http://www.iwakuni-s.ysn21.jp

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育　地域連携　教育相談のいずれか	小中学部　２名 高 等 部　２名

（詳細）

学校教育目標
一人ひとりの個性を大切にし、可能性を広げ、心豊かな生活ができる児童生徒の育成

本校では、一人ひとりの実態を丁寧に把握し、その子らしい成長を支える継続的な指導・支援を大切にしています。

＜求める教職員＞

- **特別支援教育への熱意と子どもたちへの深い愛情をもち、協働的に一人ひとりに寄り添った支援ができる人**
- **学び続ける姿勢をもち、地域連携担当として地域連携を管理職と協働して行ったり、研修を主に担って専門性を高めたりするなど、特別支援教育の中核として活躍したいという思いのある人**

＜学校より＞
子どもたちの笑顔や成長を喜び合いながら、仲間とともに学び続けられる学校です。
地域連携推進や専門性向上の中心となって、本校に加えて地域の児童生徒や教職員を支援し、これからの特別支援教育をともに創ってくださる方をお待ちしています。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまで特別支援教育に携わる中で最も印象に残っている実践や経験を挙げるとともに、その経験を生かして今後本校で教職員と連携しながら取り組みたいことについて述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	県立田布施総合支援学校	福新　智幸	熊毛郡田布施町 川西１０３０
児童生徒数	学級数	電話番号	
２２６人	５１学級	０８２０－５２－３５７２	
学校ホームページ			
https://www.tabuse-s.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育、教育相談、地域連携、その他（自立活動、ICT 機器の活用）のいずれか	小学部：若干名 中学部：若干名（教科指定なし） 高等部：若干名（国語・社会・数学・理科・美術・保健体育・英語・家庭・農業・工業のいずれか。）

（詳細）

- 障害の特性や発達の段階を踏まえ、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教材・教具の工夫・改善や授業づくりに意欲的に取り組む教員
- これまでの経験や実績、特別支援教育に関する専門性を生かし、校内及び地域における相談支援に積極的に取り組む教員
- 地域等との連携・協働や地域の教育資源を生かし、障害のある児童生徒の交流及び共同学習や職業教育を積極的に推進する教員
- ICT 機器を効果的に活用し、障害のある児童生徒一人ひとりの個別最適な学びの実現に向けた新たな教育実践にチャレンジする意欲のある教員

本校は、県東部地域をカバーする特別支援学校として、特別支援教育センターを中心に、地域の特別支援教育の推進に取り組んでいます。近年、本校で学ぶ児童生徒数が増加するとともに、障害の種類や程度、教育的ニーズも多様化しており、一人ひとりの可能性を引き出す指導・支援の充実と、特別支援教育に関する専門性の一層の向上が求められています。また、ICT 機器の効果的な活用など、新たな視点を取り入れた教育実践にも積極的に取り組んでいます。さらに、障害のある児童生徒の自立と社会参加を見据え、地域との連携・協働を進めることで、「地域とともにある特別支援学校」として、地域の中で果たす役割を一層高めていきたいと考えています。

そこで本校では、上記の取組をともに進めるとともに、 「児童生徒への指導・支援を通して、特別支援教育の専門性をさらに高めたい」「地域とつながる新たな教育活動を創り出してみたい」「ICT を生かした特別支援教育の可能性を広げてみたい」 という思いをもち、児童生徒とともに学び、自らも成長しながら、新たな取組にチャレンジする意欲のある教員を求めています。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの経験や実績をもとに、本校の教育活動の中で取り組んでみたいことについて、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	県立周南総合支援学校	古川　智也	周南市大字久米７６１
児童 or 生徒数	学級数	電話番号	
６３人	２９学級	０８３４－２９－１３３１	
学校ホームページ			
https://www.shunan-s.ysn21.jp			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育、地域連携のいずれか	若干名 教科指定なし

（詳細）

次のいずれかに該当し、本校の特色やグランドデザインを理解したうえで、意欲的に挑戦したい教員

・視覚障害教育や聴覚障害教育の実践経験を生かし、専門性をさらに深めながら、新たな実践に挑戦する教員

・ＩＣＴや支援機器を活用し、学習指導や自立活動をより豊かにし、特別支援教育の新しい可能性を切り拓く教員

・地域・社会や関係機関とつながり、コミュニティ・スクールの取組を通じて「地域・社会とともに学び合う学校づくり」を推進する教員

【求む理由および背景】

○　本校は、「視覚障害教育センター」「聴覚障害教育センター」「地域支援室」を設置し、県東部における特別支援教育の中核的役割を担っている。今後はセンター機能をさらに充実させ、地域全体を支える拠点校としての使命を果たすため、その推進を担う教員を求めるとともに、人材育成に取り組んでいる。

○　令和７年度に新規採択され、令和８年度も継続採択された文部科学省「ＤＸハイスクール事業」を活用し、学校ＤＸを加速させ、教育活動の一層の充実を図っている。また、ＩＣＴや支援機器を活用し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びを実現する新たな教育実践に挑戦できる環境の整備を進めている。

○　周南公立大学・徳山工業高等専門学校・久米地区社会福祉協議会・本校による「四者連携協定」をはじめ、関係機関との協働を推進し、児童生徒のよりよい自立と社会参加を支える「地域・社会との好循環」を創り出している。こうした連携を生かし、「地域・社会とともに学び合う学校づくり」を推進するとともに、学校での実践を地域・社会のよりよい未来づくりにつなげていく、挑戦しがいのある環境である。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績を踏まえ、今後本校でどのような役割を果たし、どのようなことに取り組みたいと考えますか。具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	徳山総合支援学校	辻　慶一郎	周南市大字栗屋字小踏中崎２６７の１
児童生徒数	学級数	電話番号	
２１１人	４３学級	０８３４－２５－５３７８	
学校ホームページ			
https://www.tokuyama-s.ysn21.jp			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育・地域連携	小学部、中学部、高等部各１名程度 （教科指定なし）

（詳細）

・特別支援教育に熱意を有する教員

・地域連携に積極的に取り組むことができる教員

・自立活動を通した学びを意欲的に推進する教員

本校は、教育目標に「好きを育み」「得意を伸ばし」をテーマに掲げ、地域資源や地域人材を活用した特色ある地域連携教育を推進している。地域の企業、障害福祉サービス事業所、大学、関係機関等とのネットワークを生かし、児童生徒が地域社会との関わりの中で学んだり、自立活動を通して課題を改善したりして、自らの可能性を広げる教育活動を展開している。特に高等部では、産業現場等における実習を通して、生徒の自己選択・自己決定を支援し、一人ひとりの希望や強みに応じた進路実現を目指している。

地域とともに学びを創り、インクルーシブ社会の実現に向けて挑戦する意欲ある教員を募集したい。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまでの特別支援教育との関わりや、本校の今後の計画を踏まえて取り組んでみたいことについて具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	県立防府総合支援学校	戸坂　由紀子	防府市浜方 205-3

児童生徒数	学級数	電話番号
２０９人 （小・中・高）	４７学級	０８３５－２２－６１０８

学校ホームページ
https://www.hofu-s.ysn21.jp/

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育	小・中・高の各学部若干名 中・高教科指定なし

（詳細）

・特別支援教育に強い情熱があり、本校での勤務により専門性を高め、その専門性を生かして、本校の教育活動の充実に向け積極的に取り組むことができる教員

本校は地域支援室を設置し、防府地域を中心とした県央部の特別支援教育推進の要としての役割を担っている。
本校の教育活動及びセンター的機能の一層の充実に向け、公募により特別支援教育に強い熱意のある教員を広く募集し、障害理解や指導・支援、就労支援等に関する高い専門性を備えた人材を育成し、本校及び地域の特別支援教育の更なる推進を図っていきたい。

＜学校教育目標＞
社会の中で豊かにくらす力の育成

【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】
- 個別最適な支援による学びの推進
- 多様な他者との協働的な学びの推進
- 小中高の滑らかな接続によるキャリア教育の充実
- 安心安全な学校づくりの推進

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまで自分が取り組んだ特別支援教育に関する教育実践の成果と課題、これから本校で取り組んでいきたいことについて、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	県立山口南総合支援学校	山本　朋宏	山口市鋳銭司 12364-6
幼児児童生徒数	学級数	電話番号	
９４人	４５学級	０８３－９８６－２００７	
学校ホームページ			
https://www.y-minami-s.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育（聴覚障害、視覚障害、肢体不自由、自閉症、発達障害等）、 地域連携、コミュニティ・スクール、 生徒指導、教育相談のいずれか	小・中学部２名程度、高等部２名程度 （中学部は、国語、理科の免許保有者　尚良） （高等部は、美術、情報、家庭、商業の免許保有者　尚良）

【本校が求める教員】

■ 聴覚障害教育又は視覚障害教育の専門性もしくは基礎的な知識を有する教員
■ 手話を習得又は身に付けるための取組を計画あるいは実践している教員
■ 行動面、情緒面で困難のある児童生徒への発達支持的な指導に、主体的に取り組む教員
■ 地域等との連携による協働活動や職業教育に、意欲的に取り組む教員
■ 地域及び校内の相談支援に、組織的に取り組む教員

【本校の特色】

★ 明治４０年創設の旧聾学校（令和９年度に創立１２０周年）
　⇨県内の聴覚障害教育の拠点校としての役割
★ 幼稚部、小学部、中学部、高等部、寄宿舎を設置
　⇨早期からの一貫した、系統的な教育を実践
★ 原則５障害を対象とする総合支援学校に移行（平成２０年）
　⇨本年度は「聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱」のある子どもが在籍
★ 高等部に職業教育を行う専門学科（就業実践科）を設置
　⇨カフェ運営や地元業者とのコラボレーション等、地域と協働
★ 聴覚障害教育センター、視覚障害教育センター、地域支援室を設置
　⇨地域の学校からの相談を受けるなど、センター的機能を発揮

【公募の理由】

◇インクルーシブな学校、地域における共生社会を実現する学校をめざしています。
≪そのために≫
・ 幼児児童生徒の多様な教育的ニーズ（５障害）に応じた教育の充実を図ります。
・ 聴覚障害教育と視覚障害教育の専門性を維持、継承します。
・ 学校と家庭、地域が学び合い、支え合い、つながり合う機会の創出、充実に努めます。
こうした本校の取組に、他の教職員と協働し、力を発揮できる教員を求めます。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

【本校が求める教員】を踏まえ、「自分の強みを生かして山口南総合支援学校で取り組みたいこと」を、具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援教育	県立下関南総合支援学校	山本　千名美	下関市幡生町１丁目 １－２２
幼児児童生徒数	学級数	電話番号	
５４人	３０学級	０８３－２３１－１４３１	
学校ホームページ			
https://www.s-minami-s.ysn21.jp/			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育、その他（情報関係）のいずれか	若干名・教科指定なし

（詳細）

・視覚障害教育又は聴覚障害教育に関わった経験があり、専門性を有する教員

・点字や手話などを習得しており、視覚障害教育や聴覚障害教育に意欲と情熱をもって取り組む教員

・情報関係の知識や経験を有し、学校全体のＩＣＴ環境の充実に向けて積極的に取り組む教員

本校は、幼稚部、小学部、中学部、高等部本科（普通科、保健理療科）・専攻科（保健理療科、理療科）が設置され、幅広い生活年齢、様々な障害のある幼児児童生徒が在籍しており、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育内容の充実を図っている。

同時に、視覚障害教育については、旧盲学校からの専門性の継承、「視覚障害教育センター」の運営など、県内の視覚障害教育の中心校として高い専門性が求められている。また、「聴覚障害教育センター」も併設しており、県西部エリアにおける聴覚障害教育の相談支援体制を充実させることが課題の一つであり、校内外におけるセンター的機能の発展がますます重要となっている。

さらに、ＩＣＴ機器を活用した学習活動の充実や、ＩＣＴ環境の整備、幼児児童生徒・教職員の情報保障や校務の円滑化を進めるにあたり、情報関係の専門性の向上が必要である。

よって、本校の課題に他の教職員と協働して積極的に取り組む教員を求めたい。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

あなたのこれまでの教員としての経験や実績をもとに、今後本校の教育活動の中で積極的に取り組みたいことを具体的に述べてください。

（別紙様式１－２）

校種	学校名	校長名	所在地
特別支援学校	県立豊浦総合支援学校	松尾　秀成	下関市豊浦町 小串新宮１５
児童生徒数	学級数	電話番号	
５７人	２４学級	０８３－７７２－１３３１	
学校ホームページ			
http://www.toyoura-s.ysn21.jp			

○　学校が求める教職員

公募分野	公募人数等
特別支援教育	小・中・高：各学部若干名 （中・高：教科指定なし）

（詳細）

本校では、特別な教育的支援を必要とする障害のある児童生徒の可能性を信じ、一人ひとりの思いや願いを大切にして“その子らしい”成長・発達を丁寧に支えていこうとする教員を求めています。

そのためには、

○　教職員や保護者、関係者と連携して教育活動に前向きに取り組み、
○　一人ひとりの障害の状態や発達の段階等に応じて授業改善を積み重ね、
○　児童生徒が学ぶ上で必要となる指導・支援を柔軟に選択し、提供できる

ことが必要です。

このように、特別支援教育に対する確かな思いや熱意があり、他の教職員と共に学び続け、本校の「特別支援教育の質」を高めていくことができる教員を求めます。

【本校の概要】

本校は、令和７年１０月に旧響高等学校の跡地に移転・新築し、安全・安心で学びやすい教育環境を兼ね備えています。明るく、広く、開放的な校舎は、学習や活動に集中できるよう工夫され、児童生徒一人ひとりがのびのびと学び、成長していくことができます。仮想現実（ＶＲ）技術を活用した特別教室の整備を進めるなど、ＩＣＴ機器を活用した教育にも力を入れています。

【本校の使命】

本校は、「愛」「夢」「創造」という伝統ある校訓のもと、児童生徒一人ひとりの心身の調和を図りながら、それぞれの可能性を最大限に伸ばすことができる指導・支援を行うとともに、温かく安心できる学校環境の中で、児童生徒が主体的に学び、自分らしくのびのびと成長・発達できる教育環境を提供することを使命としています。

○　論作文題（Ａ４判１枚程度）

これまでの教職経験を踏まえ、「特別支援学校の教員に求められる専門性」について自身の考えを述べ、その考えに基づき、本校の「特別支援教育の質」を高めていくための方策や手立てについて、具体的に述べてください。

問い合わせ先

教職員課	人事企画班	TEL 083-933-4550	FAX 083-933-4559
教職員課	人事班	TEL 083-933-4624	FAX 083-933-4559
義務教育課	地域支援・人事班	TEL 083-933-4595	FAX 083-933-4609